

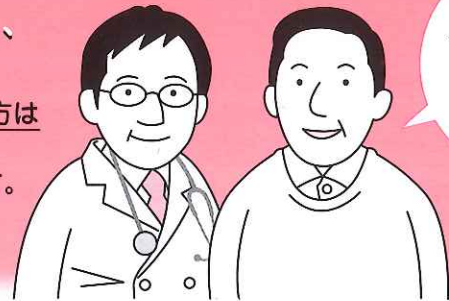
平成29年度(2017年4月~2018年3月)

生活習慣病予防健診のご案内

健診は健康状態を知る第一歩です。

協会けんぽでは、みなさまの健康の保持・増進のため、健診と健康づくりの支援を行っています。

- この健診は被保険者(ご本人)の方が対象です。被扶養者(ご家族)の方は特定健康診査をお申し込みください。
- 年度内お一人様1回に限り、協会けんぽが健診費用の一部を補助します。
- 受診前に協会けんぽへ申込書の提出が必要です。
- 受診時に協会けんぽの被保険者(ご本人)であることが必要です。



ずっと健康でいたいから、私は受診します。

このページに記載している金額は、協会と健診機関との間で契約している最高額であり、受診対象年齢を満たす被保険者(ご本人)のみに適用されます。一部の健診機関では、ご家族の方や受診対象年齢に該当しないご本人などに対し、同等の健診や検査などをご案内している場合がありますが、その場合に適用される料金形態等は、各健診機関が独自に定める方法に従っていただくことになります。

生活習慣病予防健診では、次のような内容を検査します

健診の種類	検査の内容	受診対象年齢	自己負担額 ()内は、自己負担額に協会の補助を合計した場合の最高額です。
一般健診	<ul style="list-style-type: none"> ●診察等/問診、視診、触診、聴打診などを行います ●身体計測/身長、体重、腹囲、視力、聴力を測ります ●血圧測定/血圧を測り、循環器系の状態を調べます ●尿検査/腎臓、尿路の状態や糖尿病などを調べます ●便潜血反応検査/大腸からの出血を調べます ●血液検査/動脈硬化、肝機能などの状態や糖尿病、痛風などを調べます ●心電図検査/不整脈や狭心症などの心臓に関わる病気を調べます ●胸部レントゲン検査/肺や気管支の状態を調べます ●胃部レントゲン検査/食道や胃、十二指腸の状態を調べます 	35歳~74歳の方	最高 7,038円 (18,522円)
眼底検査	健診結果(血糖・脂質・血圧及び肥満の項目)等から、医師が必要と判断する場合のみ実施する検査です。		最高 78円 (777円)
子宮頸がん検診 (単独受診)	●問診・細胞診/子宮頸部の細胞を採取して調べます。 自己採取による検査は実施していません。	20歳~38歳の 偶数年齢の女性の方	最高 1,020円 (3,400円) *自己負担額及び協会補助額を改定しています。

一般健診に追加して受診する健診 (セット受診のみで単独受診はできません)

付加健診	<ul style="list-style-type: none"> ●尿沈渣顕微鏡検査 ●血液学的検査(血小板数、末梢血液像) ●生化学的検査(総蛋白、アルブミン、総ビリルビン、アミラーゼ、LDH) ●眼底検査 ●肺機能検査 ●腹部超音波検査 	一般健診を受診する ①40歳の方 ②50歳の方	最高 4,714円 (9,428円)
乳がん検診	●問診 ●乳房エックス線検査 視診・触診 医師が必要と判断する場合のみ実施します。	一般健診を受診する 40歳~74歳の 偶数年齢の女性の方	50歳以上 最高 1,066円 (3,553円) 40歳~48歳 最高 1,655円 (5,518円)
子宮頸がん検診	●問診 ●細胞診 *子宮頸部の細胞を採取して調べます。 自己採取による検査は実施していません。	一般健診を受診する 36歳~74歳の 偶数年齢の女性の方 *36歳、38歳の方は、 子宮頸がん検診の単独 受診も可能です。	最高 1,020円 (3,400円) *自己負担額及び協会補助額を改定しています。
肝炎 ウイルス検査	●HCV抗体検査 ●HBs抗原検査 *肝炎ウイルス検査は、受診者ご本人が直接健診機関にお申し込みください。申込書は、健診機関の窓口で希望するか協会けんぽホームページからダウンロードできます。	一般健診と同時受診 *過去にC型肝炎ウイルス検査を受けたことがある方は受診できません。	最高 612円 (2,041円)

*多数の方を対象に実施する健診は、特定の疾病の発見を目的とした精密検査などとは異なり、その精度には限界があります。日ごろから健康管理に心がけ、気がかりなことがありましたら専門医に相談しましょう。